エアライトシリーズ

●エアライトシリーズのラインアップは順次増やしていく予定です。

通気孔付きでさらに快適

帽体色 / ひさし
W-3 / V-1 クリア
W-3 / V-2 グレー
W-3 / V-3 グリーン
G-2 / V-3 グリーン
B-1 / V-2 グレー
GR-5 / V-2 グレー

ST#1610-JZV（EPA）

透明ひさし+溝付きで スタイリッシュなデザイン

帽体色 / ひさし
W-3 / V-1 クリア
W-3 / V-2 グレー
W-3 / V-3 グリーン
W-3 / V-5 ブルー
G-2 / V-3 グリーン
B-1 / V-2 グレー
GR-5 / V-2 グレー

ST#161-JZV（EPA）

透明ひさしで 頭上の視界を確保

帽体色 / ひさし
W-3 / V-1 クリア
W-3 / V-2 グレー
W-3 / V-3 グリーン
W-3 / V-4 オレンジ
O-1 / V-4 オレンジ
Y-5 / V-4 オレンジ
G-5 / V-3 グリーン
B-1 / V-1 クリア
B-1 / V-2 グレー
GR-5 / V-2 グレー

ST#141-JZV（EPA）

強度、耐電性に優れた ポリカーボネート製 前ひさしタイプ

帽体色
W-3 / O-1
Y-5 / C-1
G-5 / B-1
B-11 / GR-5

ST#141-JZ（EPA）

141グループの 軽量タイプ

帽体色
W-1 / G-5
C-3 / GR-10
B-1
Y-2

ST#101-JPZ（EPA）

強度、耐電性に優れた ポリカーボネート製 MPタイプ

帽体色
W-3 / O-1
Y-4 / C-1
C-20 / G-2
B-1

ST#142-JZ（EPA）

好評の軽量FRP製 〈かるメット〉

帽体色
W-1 / O-1
Y-2 / C-3
G-1 / B-1
B-11

ST#108-JPZ（EPA）

脱落しない固定メタル鋲の 軽量タイプ

帽体色
W-1
Y-2

ST#108-JMZ（EPA）

前ひさし型ヘルメットの スタンダード

帽体色
W-1 / G-1
R-1 / G-4
O-1 / B-1
Y-2 / B-11
C-3 / GR-8

ST#109-JPZ（EPA）

軽量で雨垂れに強い 溝付きスタイル

帽体色
W-1 / B-1
Y-2 / B-11
C-3 / GR-12
G-1

ST#179-JPZ（EPA）

デザイン加工のしやすさで 人気の溝付きタイプ

2015年4月発売予定

帽体色
W-3 / B-1
Y-5
C-1
G-2

ST#189-JZ（EPA）

エアライトの機能を動画でご紹介。

●エアライトシリーズ仕様一覧

品　番	素材	質量	内装				エアライト	かるメット	透明ひさし	通気孔	溝付き	EPA	
ST#1610-JZV	PC	445g	J型	●	●	–	●	–	●	●	●	●	
ST#161-JZV	PC	445g	J型	●	●	●	●	–	●	–	●	●	
ST#141-JZV	PC	450g	J型	●	●	●	●	–	●	–	–	●	
ST#141-JZ	PC	450g	J型	●	●	●	●	–	–	–	–	●	
ST#101-JPZ	FRP	385g	J型	●	●	–	●	●	–	–	–	●	
ST#142-JZ	PC	420g	J型	●	●	●	●	–	–	–	–	●	
ST#108-JPZ	FRP	365g	J型	●	●	–	●	●	–	–	–	●	
ST#108-JMZ	FRP	370g	J型	●	●	–	●	●	–	–	–	●	炉前作業向き
ST#109-JPZ	FRP	380g	J型	●	●	–	●	●	–	–	–	●	
ST#179-JPZ	FRP	380g	J型	●	●	–	●	●	–	–	●	●	
ST#189-JZ	PC	435g	J型	●	●	●	●	–	–	–	●	●	

※その他の帽体色については別途ご相談ください。

⚠ご注意

●保護帽は、人体で最も重要で、傷ついた場合には生命の危険が多い頭部を保護するものです。正しく被り、作業を安全に行いましょう。
1.一度でも大きな衝撃を受けた保護帽は、外観に損傷がなくてもご使用にならないでください。
2.規格合格品以外の保護帽は、絶対にご使用にならないでください。　3.作業に応じて最も適した保護帽を正しく選び、正しくご使用ください。
●付属している取扱説明書をよく読まれたうえでご使用ください。

産業安全衛生保護具製造販売
株式会社 谷沢製作所
〒104-0041 東京都中央区新富2-8-1 キンシビル
TEL.03(3552)5581 FAX.03(3552)5576

■メールでのお問い合わせ
eigyo@tanizawa.co.jp

■タニザワホームページ
http://www.tanizawa.co.jp

■営 業 品 目: 保護帽・安全帯・風管・携帯無線機エコーメイト・安全ネット・仮設用品・送風機・耐熱素材カイノール・スクリーン・ハンドフリー拡声器・安全灯・作業環境測定器・マスク・呼吸器・眼と耳の保護具・衣服と手と足の保護具・タンカ・標識・道路工事機材・その他安全保護具全般
■営　業　所: 札幌・苫小牧・盛岡・仙台・郡山・東京・さいたま・千葉・横浜・名古屋・大阪・神戸・高松・倉敷・広島・北九州・福岡

代理店（最寄り営業所）

※「エアライト」は株式会社 谷沢製作所の登録商標です。
※このカタログの掲載商品は、改良のため予告なく変更することがあります。印刷上、実際の商品の色とは異なる場合があります。

H27.2　50M　HD③

保護帽

タニザワ

エアライト PAT.

この内装はヘルメットの 常識を変える。

谷沢製作所

涼しさと安全性を両立した新次元の内装「エアライトPAT.」。

1 涼しい

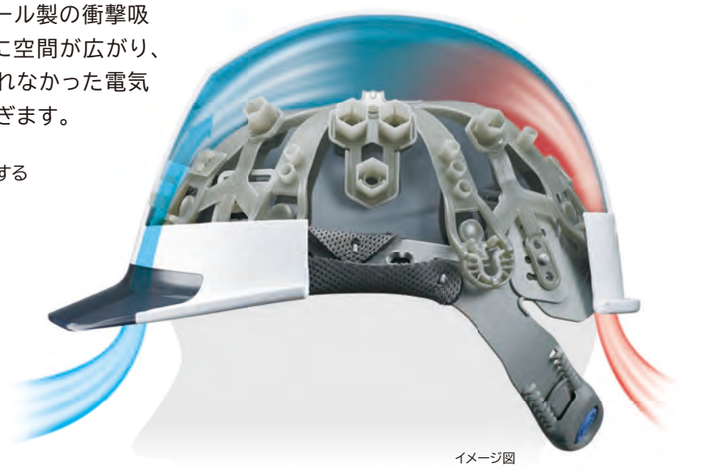
新開発の内装「エアライト」と帽体の間に風が流れます。

エアライトを搭載したヘルメットは、発泡スチロール製の衝撃吸収ライナーがなくなったことでヘルメット内部に空間が広がり、格段に通気性が向上しました。通気孔を設けられなかった電気用ヘルメットでも効果的に風を通して、ムレを防ぎます。

イメージ図

従来品の空気の流れ

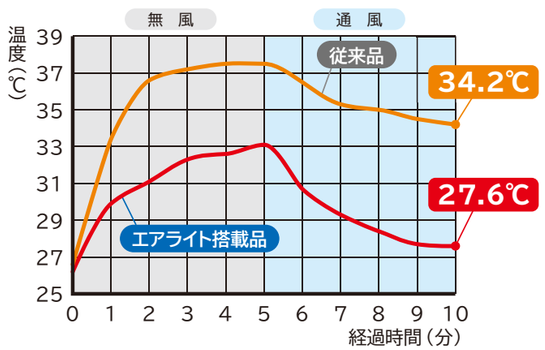
発泡スチロールが風の通り道を塞ぎます。前方からの風が頭頂部まで入りにくいため、後方から排出しにくくなっています。頭部の熱が逃げず、ムレやすい構造です。


イメージ図

エアライト搭載品の空気の流れ

風の通り道を塞ぐ遮蔽物がありません。前方からの風が頭頂部の広い空間に入り込み、頭部の熱を後方から排出します。湿気も同時に排出するため、ムレにくい構造です。

■従来品とエアライト搭載品の頭頂部付近の温度変化比較※1



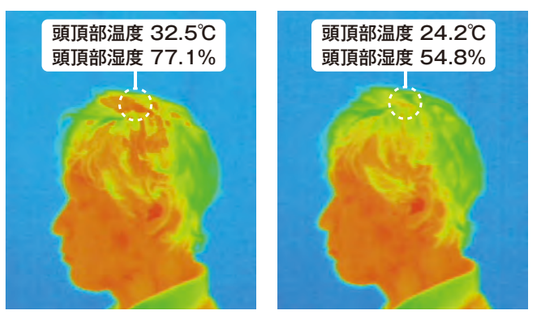
エアライト搭載品は従来品に比べ、温度上昇が緩やかです。通風5分後には試験開始の温度に近い温度に戻っています。これは通風させたことにより、暖まった空気を押し出し、空気が入れ替わっているためです。

試験方法 37℃に設定したサーマルマネキンにヘルメットを着用させ、時間経過によるヘルメット内部の温度変化を内装頂部の1cm上で測定。開始時は無風、5分経過後にヘルメット正面から風速1m/sの風を5分間あてる。

〈試験ヘルメット〉ST#161型〈試験条件〉○室温26℃ ○湿度50%

※1 帽体の形状の違いにより効果は異なります。

■従来品とエアライト搭載品着用後の頭部温度・湿度比較



試験方法 室温23℃、湿度54%の室内でヘルメットを着用して15分間運動した後の頭部の温度・湿度を比較。

オプションで遮熱塗装をプラス!

屋外作業でヘルメット内の温度上昇を抑制する遮熱塗装と組み合せて快適に。

HEAT SHIELD 遮熱

※ 塗装には別途加工代が必要です。

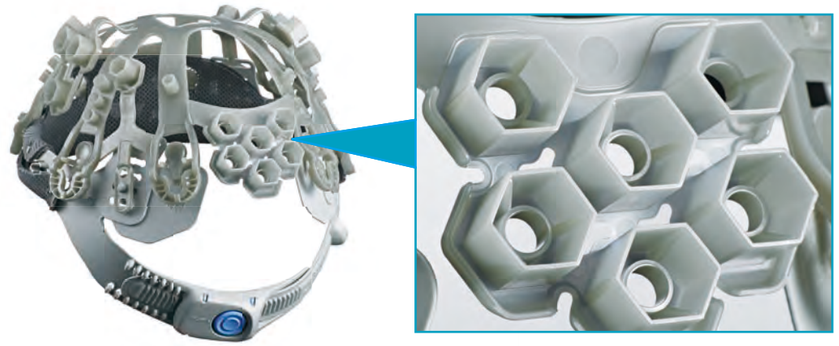
これまでのヘルメットは墜落時保護のため発泡スチロール製の衝撃吸収ライナーがセットされていました。しかし、発泡スチロールで頭部の空間をふさいでしまうため、「暑い」「ムレる」という欠点がありました。
そこでタニザワ独自の技術が凝縮した「ブロックライナー」を開発し、日本で初めて発泡スチロール製の衝撃吸収ライナーがないヘルメットで墜落時保護用の検定を取得。涼しさと安全性の両立に成功しました。

エアライト
（特許第5591984）

2 安全

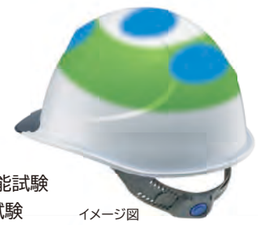
従来品の衝撃吸収ライナーと同等以上の性能をもつ「ブロックライナー」。

前後左右に配置したブロックライナーは発泡スチロール製の衝撃吸収ライナーと同等以上の衝撃吸収性能を発揮し、墜落時保護用の検定を取得しました。

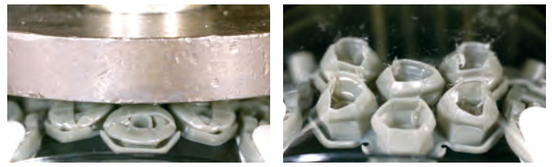


厚生労働省「保護帽の規格」以外に、タニザワが独自に設定したほとんどの試験箇所で、エアライト搭載品は従来品と同等もしくはそれ以上の衝撃吸収性能を発揮。墜落時や転倒時にも、しっかり頭部を保護します。

■「保護帽の規格」の衝撃吸収性能試験
■タニザワ独自の衝撃吸収性能試験


イメージ図

【衝撃吸収性能試験】

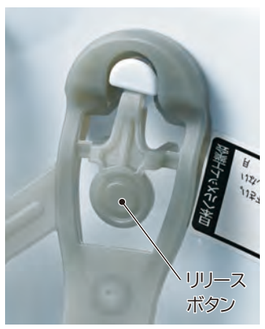


ブロックライナーが潰れることで衝撃を吸収します。

3 かんたん交換

内装交換がラクラク。新開発「サムリリース機構」。

新開発の「サムリリース機構」はリリースボタンを押しながら、掛け具を動かすだけでかんたんに取り外せます。余計な力を使わずに、スムーズに内装交換ができます。
「絶縁用保護具等の定期自主検査」時にも便利です。



サムリリース機構

かんたん 2 ステップ

1 リリースボタンを押し、ロックを外します。掛け具を帽体の外側へずらします。

2 掛け具を持ち上げて外します。